

ひと、まち、笑顔に。

Joshin

2022年3月期(2021年度)

決算説明資料

2022年5月6日

上新電機株式会社

[目次]

- 決算ハイライト
- 2021年度(2022年3月期)決算の概要
- 2022年度(2023年3月期)通期予想
- 中期経営計画 《JT-2023 経営計画》 の進捗について
- サステナビリティ経営の推進
- トピックス

2022年3月期 決算ハイライト

トピックス

■新型コロナウイルス感染症の影響は継続

売上高 4,095億円（前年比△8.8%）
 営業利益 88億円（前年比△46.3%）

■E C事業は堅調に推移

E C事業売上高
 758億円（前年比105.8%）

内容

売上

2022年3月期は新型コロナウイルスの影響で断続的な緊急事態宣言の発出により昨年4月25日から5月31日までの最長37日間、最大100店舗が休業。夏季商戦についても天候不順に見舞われ季節商品の販売が振るわず。史上初の無観客開催となった東京五輪・パラリンピックも消費喚起に繋がらず、個人消費は低迷。年明け以降は新型コロナウイルス（オミクロン株）感染症が拡大し、まん延防止等重点措置の発出で再び厳しい消費環境。ロシアのウクライナ侵攻による燃料価格等の高騰や、急速な円安の進行を原因とした消費マインドの冷え込み。なお、E C事業については底堅く好調に推移。

支出

デジタル販促へのシフトが進み販売費及び一般管理費（以下販管費という）は減少するも将来に備えた人的資本やシステム関連への積極的な投資は継続。店舗関連支出も一定程度あり、販管費率はやや上昇。

利益

経常利益は、営業外収益として新型コロナウイルス感染症支援対策の補助金等の受給により97億円。特別損益は、昨年度のような大阪日本橋地区再開等の大規模な減損もなく最終損益である当期純利益(※)は63億円を確保。

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

2021年度(2022年3月期)決算の概要 -1

連結損益計算書

(百万円)	2021年3月期	売上比	2022年3月期	売上比	増減	増減率	予想比(※2)
売上高	449,121	100.0%	409,508	100.0%	△39,612	△8.8%	△10,491
うち店頭販売	358,607	79.8%	324,665	79.3%	△33,941	△9.5%	—
うちインターネット販売	71,706	16.0%	75,890	18.5%	4,184	5.8%	—
その他	18,807	4.2%	8,951	2.2%	△9,855	△52.4%	—
売上総利益	112,150	25.0%	98,427	24.0%	△13,722	△12.2%	—
販売費及び一般管理費	95,600	21.3%	89,543	21.9%	△6,057	△6.3%	—
営業利益	16,550	3.7%	8,884	2.2%	△7,665	△46.3%	△3,115
経常利益	16,555	3.7%	9,701	2.4%	△6,853	△41.4%	△2,298
当期純利益(※1)	8,873	2.0%	6,391	1.6%	△2,481	△28.0%	△1,608
1株当たり当期純利益(円)	331.62	—	238.78	—	△92.84	△28.0%	△60.11

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)との比較

2021年度(2022年3月期)決算の概要 -2

貸借対照表

(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	増減	(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	増減
流動資産	106,807	107,515	707	流動負債	79,571	78,046	△1,524
有形固定資産	72,119	73,300	1,181	固定負債	31,447	40,729	9,282
無形固定資産	2,502	2,405	△96	負債合計	111,018	118,776	7,757
投資その他の資産	28,892	34,195	5,303				
固定資産	103,514	109,902	6,387	純資産合計	99,303	98,641	△661
資産合計	210,321	217,417	7,095	負債純資産合計	210,321	217,417	7,095
(ご参考)							
有利子負債合計	35,119	40,017	4,898	剰有利子負債合計	26,351	37,656	11,305

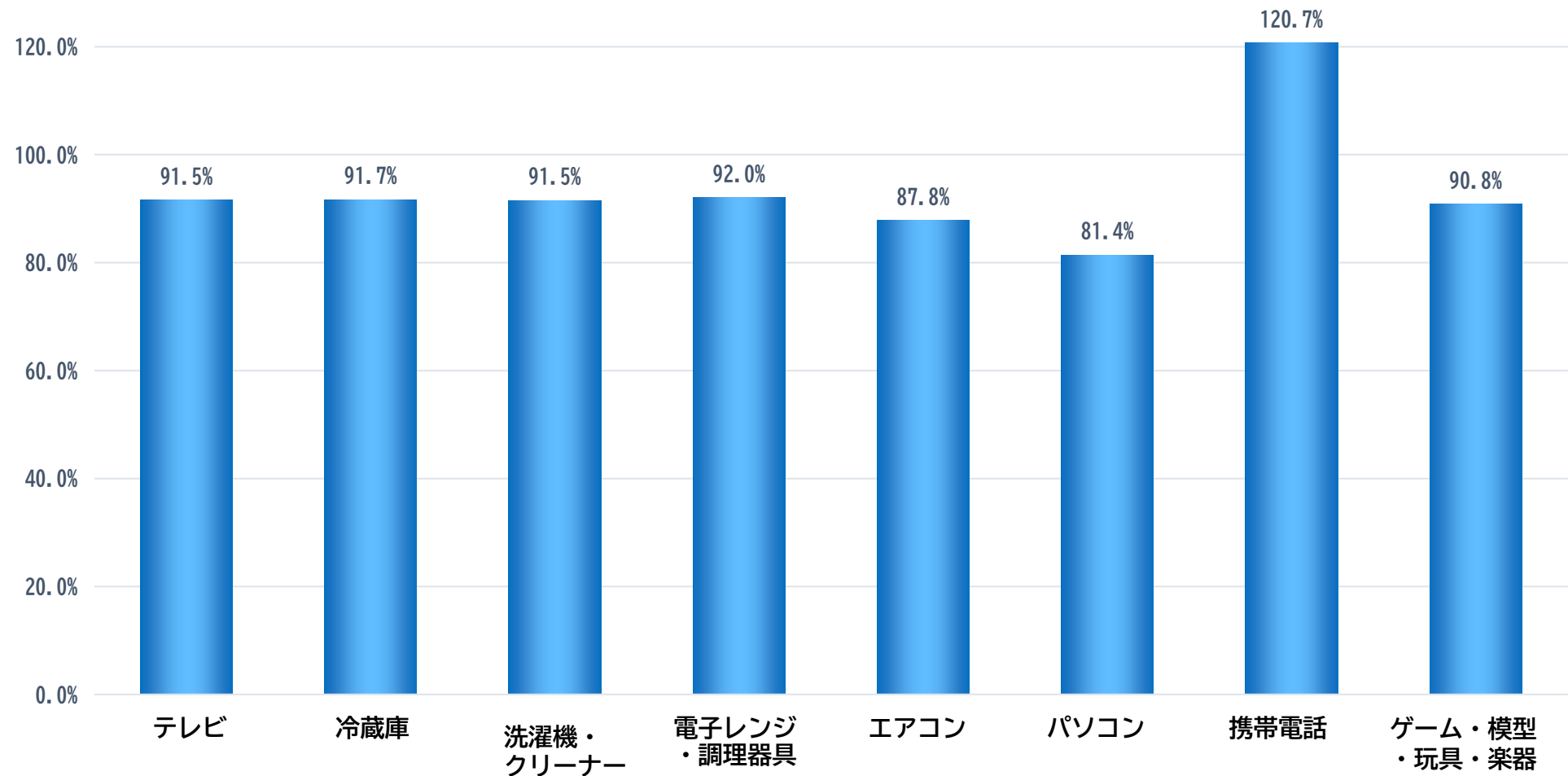
※ ネット有利子負債合計：有利子負債－現金及び預金

キャッシュ・フロー

(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー (a)	25,836	1,442	△24,394
投資活動によるキャッシュ・フロー (b)	△6,118	△9,573	△3,455
(フリーキャッシュ・フロー (a) + (b))	19,718	△8,130	△27,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,433	1,873	16,306
現金及び現金同等物の期末残高	8,618	2,360	△6,257

2021年度(2022年3月期)決算の概要 -3

品種別売上高【主な品種の前年同期比】



2022年度（2023年3月期）通期予想

(百万円)	2022年3月期	売上比	2023年3月期	売上比	増減	増減率
売上高	409,508	100.0%	420,000	100.0%	10,492	2.6%
うちインターネット販売	75,890	18.5%	80,000	19.0%	4,109	5.4%
営業利益	8,884	2.2%	10,000	2.4%	1,116	12.6%
経常利益	9,701	2.4%	10,000	2.4%	299	3.1%
当期純利益(※1)	6,391	1.6%	7,000	1.7%	609	9.5%
1株当たり当期純利益(円)	238.78	-	261.49	-	22.71	9.5%

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

売上高	増収（約104億円）	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の新たな変異株の拡大、サプライチェーン混乱の長期化、消費者の生活防衛意識の高まり等の懸念材料はあるものの、生活必需品である家電商品は潜在化した一定の買い替え需要が下支えになると予想。 EC事業については、引き続き堅調に推移すると予測。
営業利益	増益（約11億円）	<ul style="list-style-type: none"> サイネージ導入等による広告宣伝のデジタル化、セミセルフレジ導入等で店舗オペレーションの効率化が進むことでお客さまとの接遇時間が拡大。 接客時間の増加によるサービスレベルの向上で高付加価値商品の構成比を押し上げ、粗利益率の改善を目指す。
当期純利益(※1)	増益（約6億円）	<ul style="list-style-type: none"> スクラップ&ビルドも一巡しており、特別損失は例年並みの10億円程度に留まる見通し。

中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -1

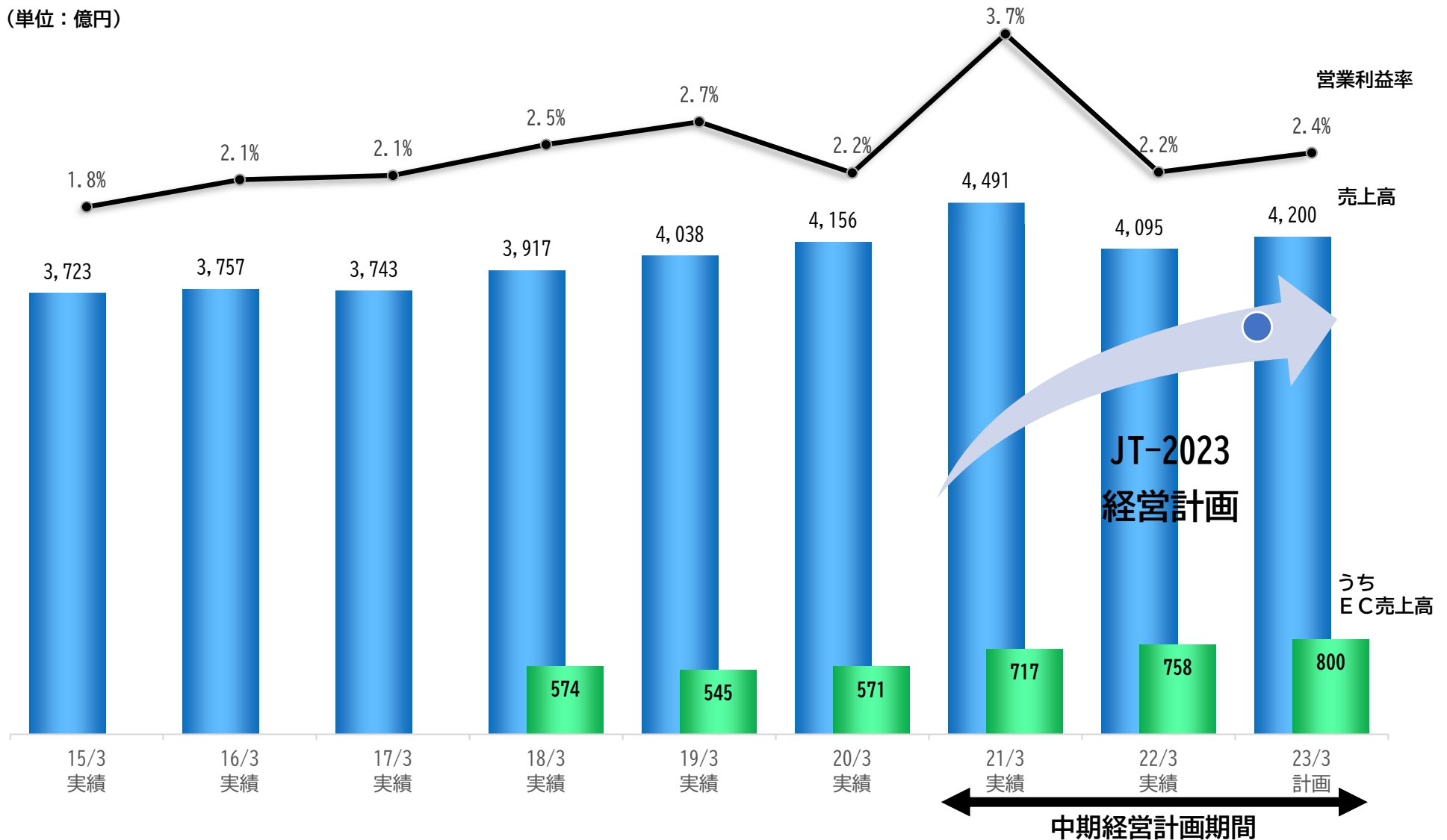
2023年3月期は中期経営計画≪JT-2023 経営計画≫の最終年度

(百万円)	最終年度目標 (2023年3月期)			2022年3月期		
	①当初計画	②修正計画	③修正計画 (今回公表)	実績	増減	目標比
売上高	435,000	450,000	420,000	409,508	△10,492	97.5%
うちインターネット販売	70,000	80,000	80,000	75,890	△4,110	94.9%
営業利益	11,500	16,500	10,000	8,884	△1,116	88.8%
経常利益	11,500	16,500	10,000	9,701	△299	97.0%
自己資本比率	45.0%以上	45.0%以上	45.0%以上	45.4%	+0.4%	+100.9%
ROE	7.0%以上	9.0%以上	7.0%以上	6.6%	△0.4%	+94.3%
ROA	5.5%以上	7.0%以上	5.0%以上	4.4%	△0.6%	+88.0%
ROIC	5.5%以上	7.0%以上	5.0%以上	4.2%	△0.8%	+84.0%
配当性向	30.0%程度	30.0%程度	30.0%程度	31.4%	+1.4%	+104.7%

※ ①当初計画：2020年8月7日公表 ②修正計画：2021年5月7日公表 ③修正計画：2022年5月6日公表

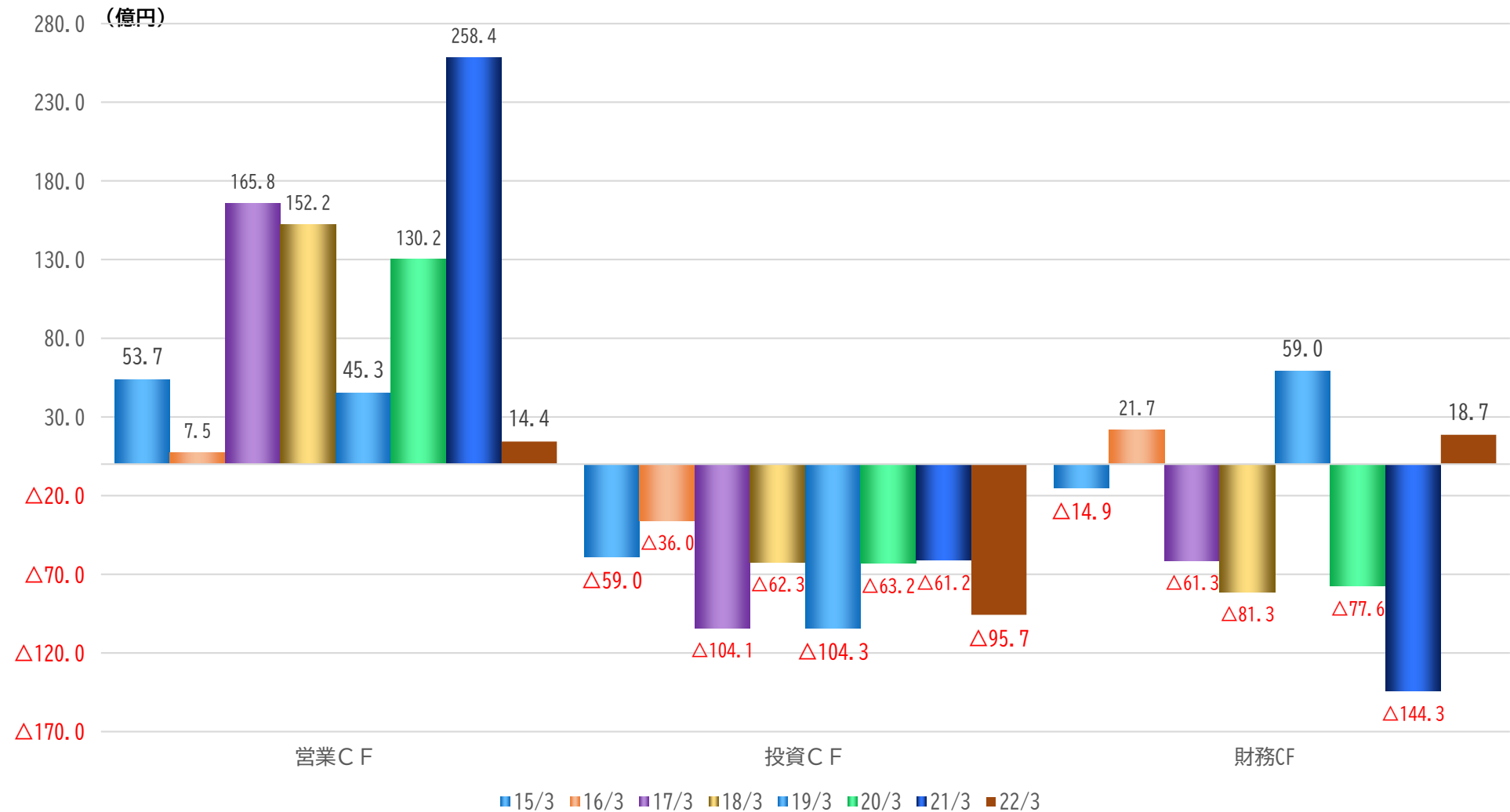
中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -2

(単位：億円)



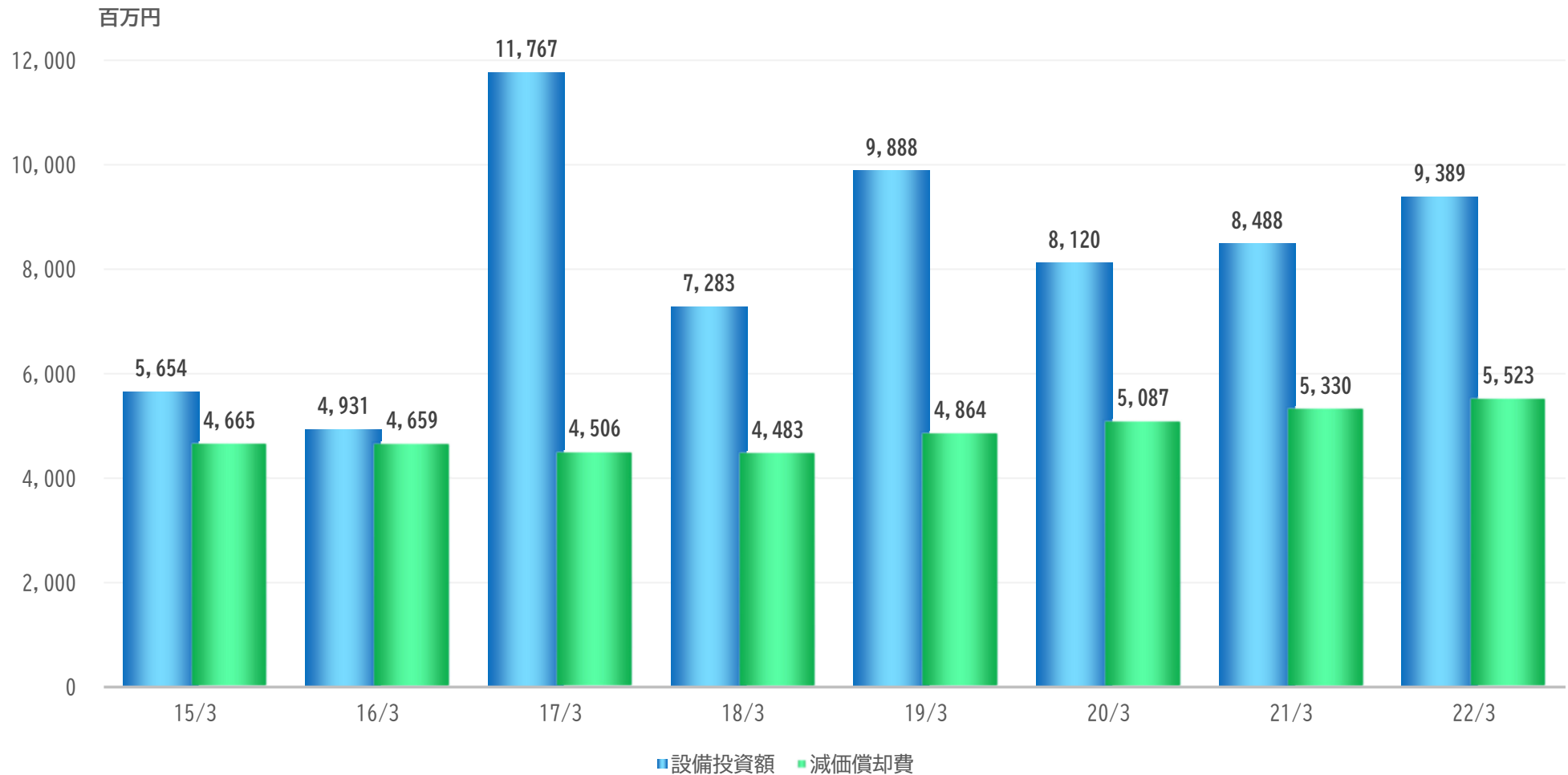
中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -3

キャッシュ・フローの推移



中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -4

設備投資・減価償却費の推移



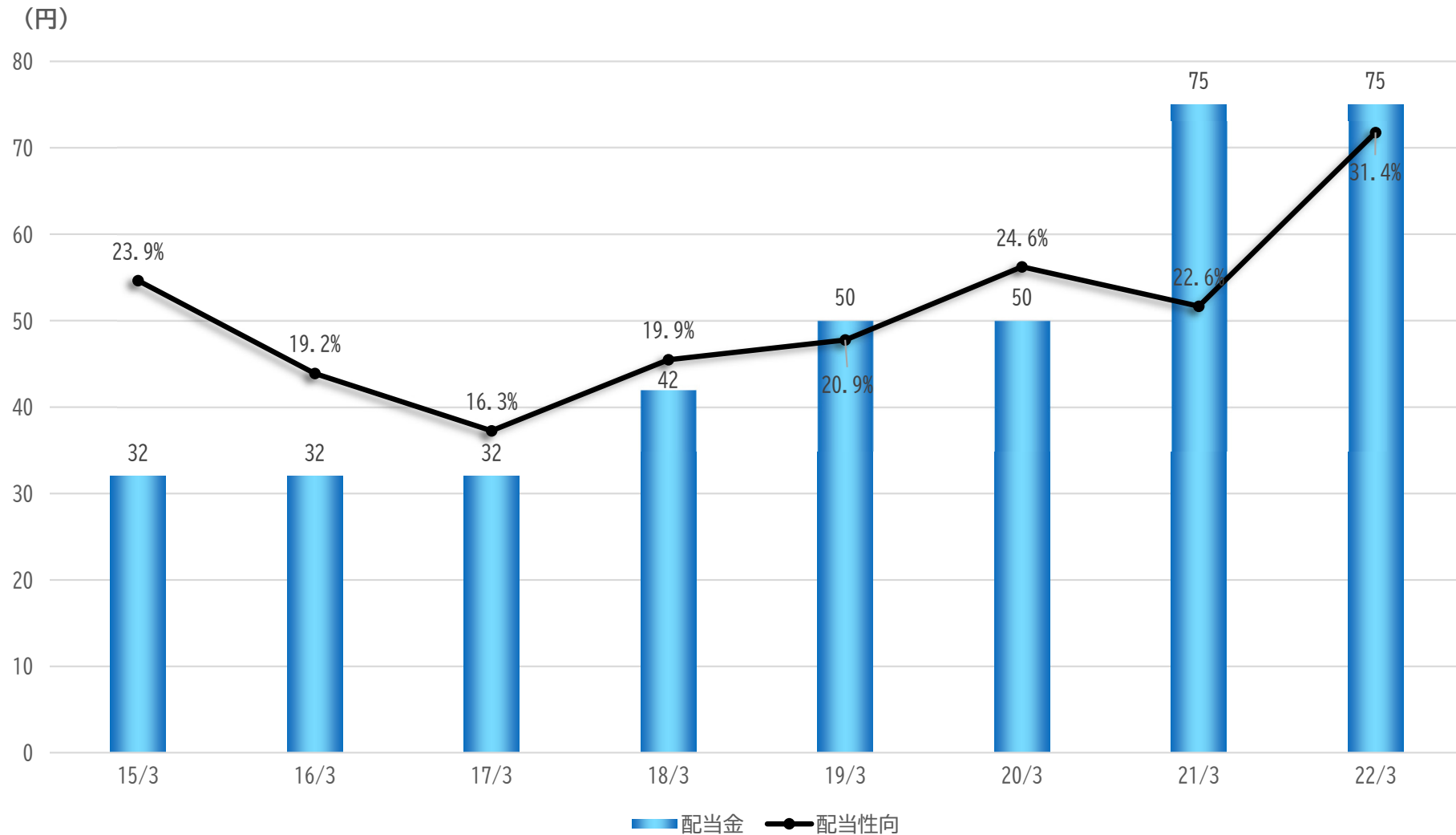
中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -5

出店・閉店・期末店舗数の推移



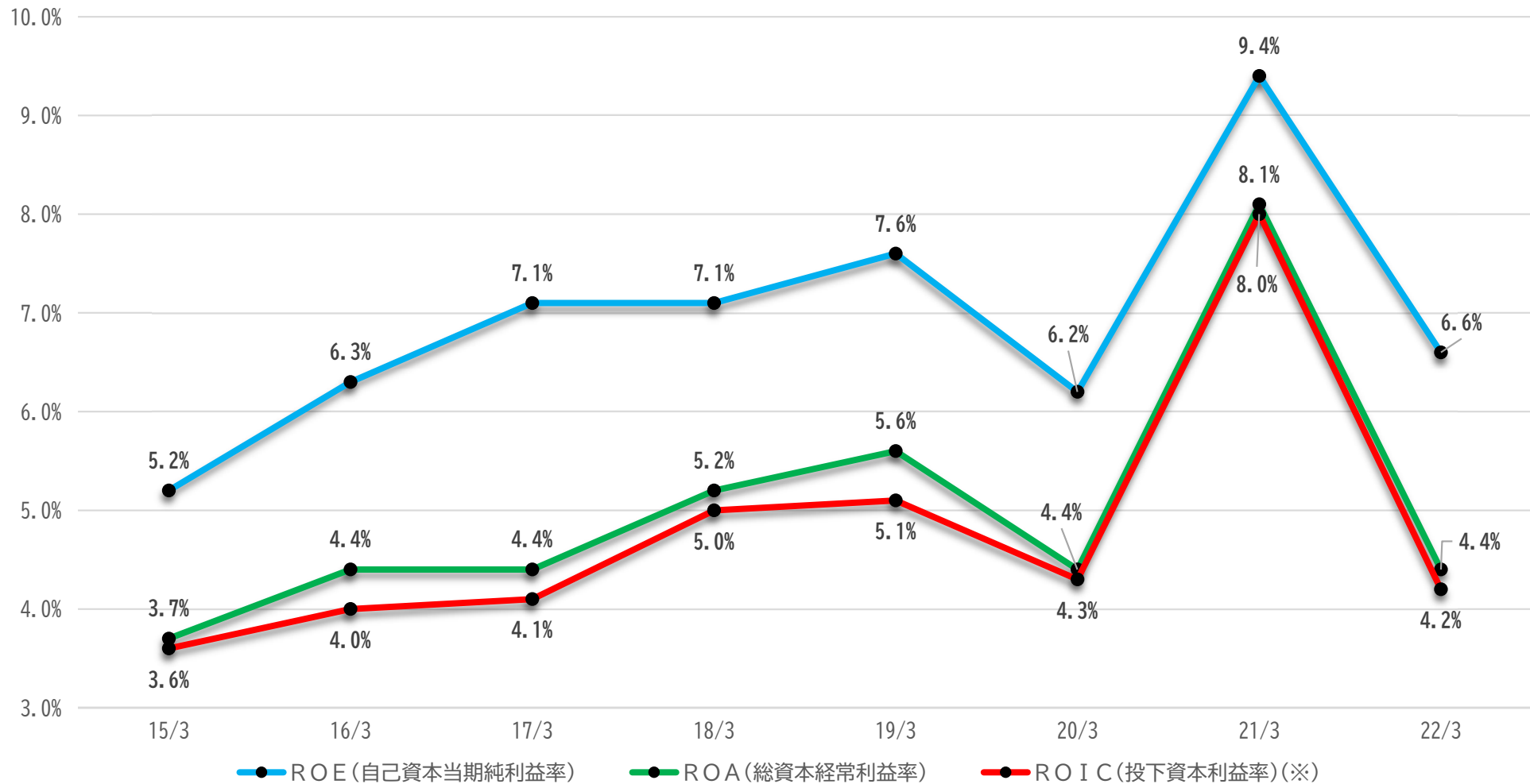
中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -6

配当金・配当性向の推移



中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -7

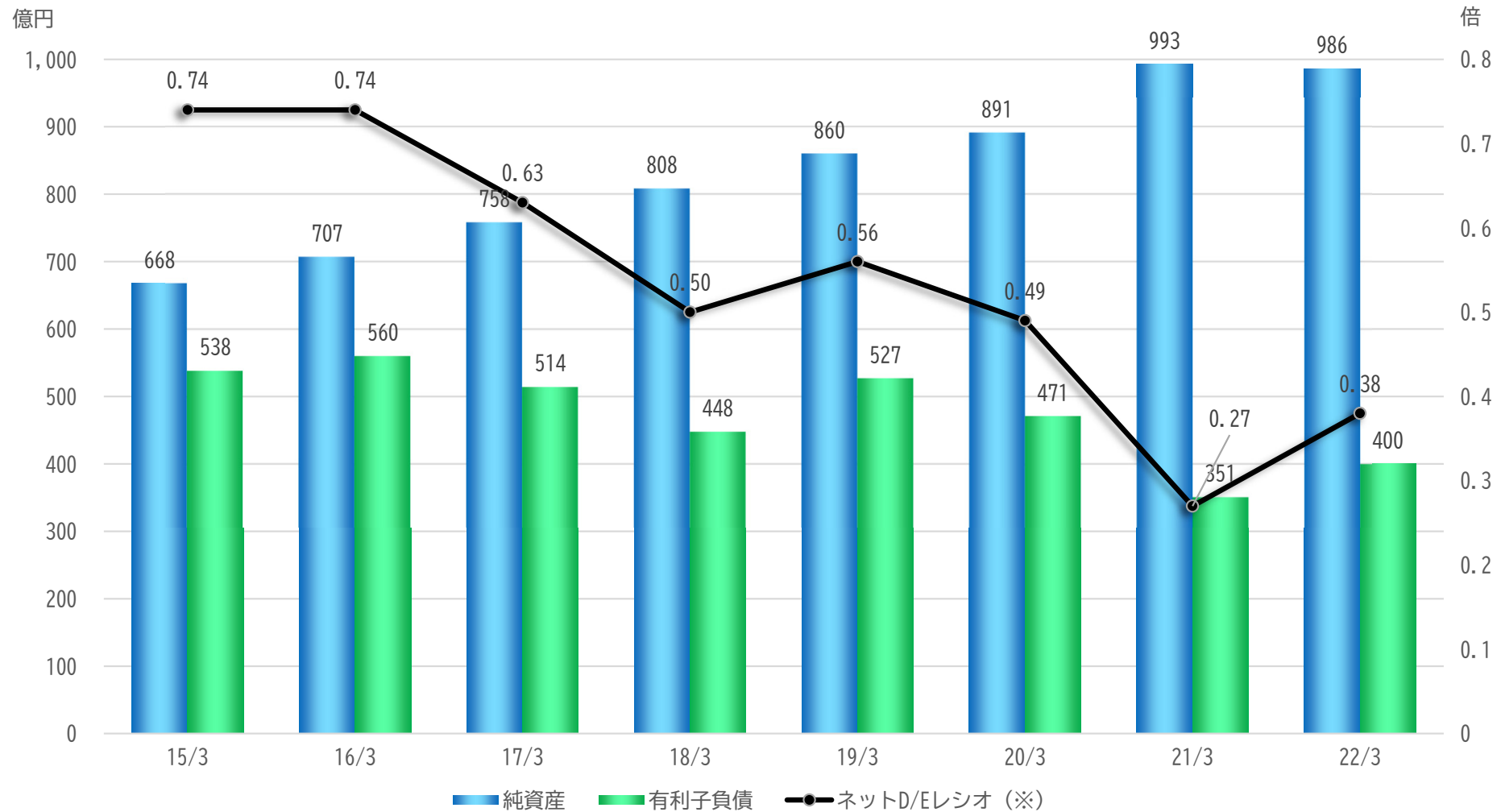
経営指標



※ROIC (投下資本利益率) : (営業利益×0.65) ÷ (有利子負債+自己資本)。実効税率は35%と仮定

中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -8

財政状況



※ ネットD/Eレシオ：(有利子負債－現預金) ÷ (自己資本)

中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -9

2022年3月期 出店・閉店の実績

出店 年月	都道府県	業態	店名
2021年	4月	愛知県	Joshin 岡崎イオンモール店
	7月	石川県	Joshin 白山イオンモール店
	11月	大阪府	Joshin セブンパーク天美店
		千葉県	Joshin セブンパークアリオ柏店
	兵庫県	Joshin 宝塚店	
12月	新潟県	Joshin (新)新発田店	
2022年	3月	大阪府	Joshin (新)高石店
		大阪府	BOOKOFF 香里園店

閉店 年月	都道府県	業態	店名
2021年	6月	石川県	Joshin 野々市店
	10月	東京都	Joshin 板橋前野店
	11月	新潟県	Joshin 新発田店
2022年	2月	大阪府	BOOKOFF 江坂駅前店
		大阪府	Joshin 高石店

※ 新発田店と高石店は実質移転

2021年11月にオープンした宝塚店



2022年3月にオープンした高石店



中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -10

2022年3月期 期末店舗数

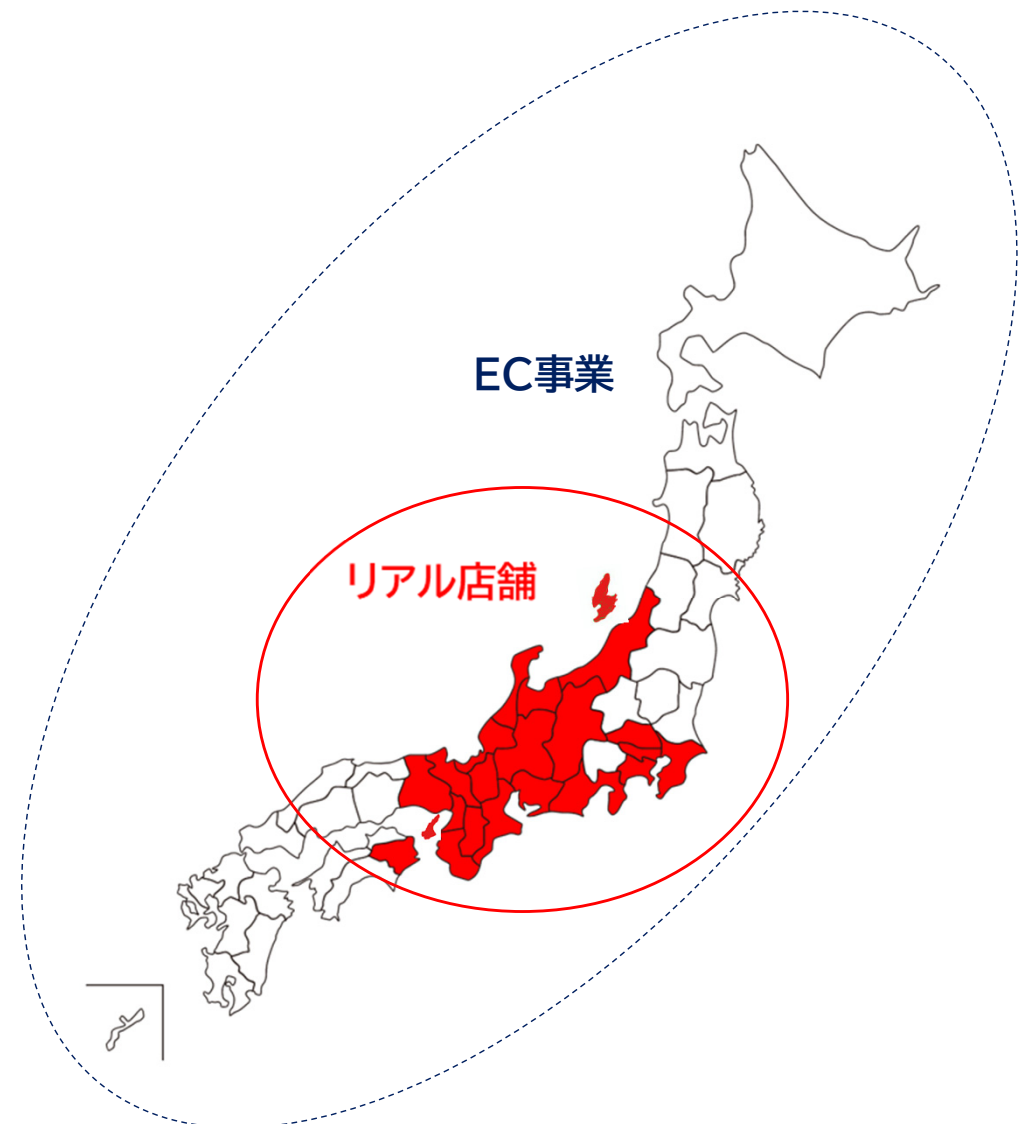
地区	都道府県	Joshin		BOOK OFF	TSUTAYA
		直営店	F C店		
関西地区	大阪府	54店		5店	2店
	京都府	12店			
	兵庫県	38店			2店
	滋賀県	12店		1店	
	奈良県	12店			
	和歌山県	8店			
四国地区	徳島県	0店	2店		
東海地区	愛知県	16店	3店		
	岐阜県	6店			
	三重県	9店			
	静岡県	1店			
関東地区	東京都	3店			
	神奈川県	2店			
	埼玉県	7店			
	千葉県	5店			
北信越地区	富山県	8店			
	石川県	3店			
	福井県	2店			
	新潟県	9店			
	長野県	1店			
合計		208店	5店	6店	4店



本・CD・DVD・ゲーム・アパレル・ホビーなど、様々なリユース品の買取・販売を行う複合リユースショップ「BOOK OFF」にフランチャイジー加盟しています。



新刊書籍・文具・雑貨の販売や、映画・音楽・コミックのレンタルなどを通じ、生活提案を行うエンターテインメントショップ「TSUTAYA」にフランチャイジー加盟しています。



中期経営計画 ≪JT-2023 経営計画≫ の進捗について -11

新物流プロジェクト

関西茨木物流センターは、物流一元化に向け段階的に移行を進め、TC(※1)・DC(※2)については、2022年2月に移管が完了。

EC(※3)向けTC・DCは2022年4月にテスト稼働を開始。本格稼働に向けて準備中。



●茨木物流センターのスペック

- ・保有アイテム数 : 稼働前対比+20% UP
- ・EC出荷能力 : 稼働前対比+100% UP
- ・総在庫金額 : 稼働前対比 10% 削減
- ・輸送車輛 : 稼働前対比 10% 削減
- ・延べ床面積 : 約11.6万㎡
- ・地上5階建て免震構造

●関西茨木物流センター内に併設するカフェテリア



※1 TC : Transfer Center (通過型物流センター) の略称。

※2 DC : Distribution Center (在庫型物流センター) の略称。

※3 EC : Electronic Commerceの略称で一般的には、「ネット通販」・「ネットショッピング」などと呼ばれています。

サステナビリティ経営の推進① -インフラ戦略 気候変動への取り組み-

CO₂の排出抑制に取り組んでいます

具体的な施策

2022年3月現在で、249事業所の内、123事業所（総事業所の49.4%、自社契約事業所79.9%）において、使用する電力を100%再生可能エネルギー（CO₂フリー電源）に変更。



当社事業所における年換算CO₂削減量は、2013年度の総排出量の67.6%となり、
政府が掲げる「2030年までにCO₂排出量を
2013年度比で46%削減する」という目標を
2021年度に達成！

当社は、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言及び経済産業省が公表した「GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ基本構想」に賛同しています。



サステナビリティ経営の推進② -インフラ戦略 気候変動への取り組み-

地球にやさしい太陽光発電システムを積極的に導入しています



災害時のBCP対応として太陽光連動型リチウムイオン蓄電池(12Kwh)の設置を行い、停電時バックアップ電源として活用しています。高石店、彦根店、六地蔵店他(全10事業所)。

太陽光発電システム導入店舗：高石店、新発田店、彦根店、六地蔵店、茨木店、西宮店 他
(全45事業所)

※2022年3月末時点。プロモーション用のパネルを設置している店舗は除外しています。

サステナビリティ経営の推進③ -コーポレートガバナンスの強化-

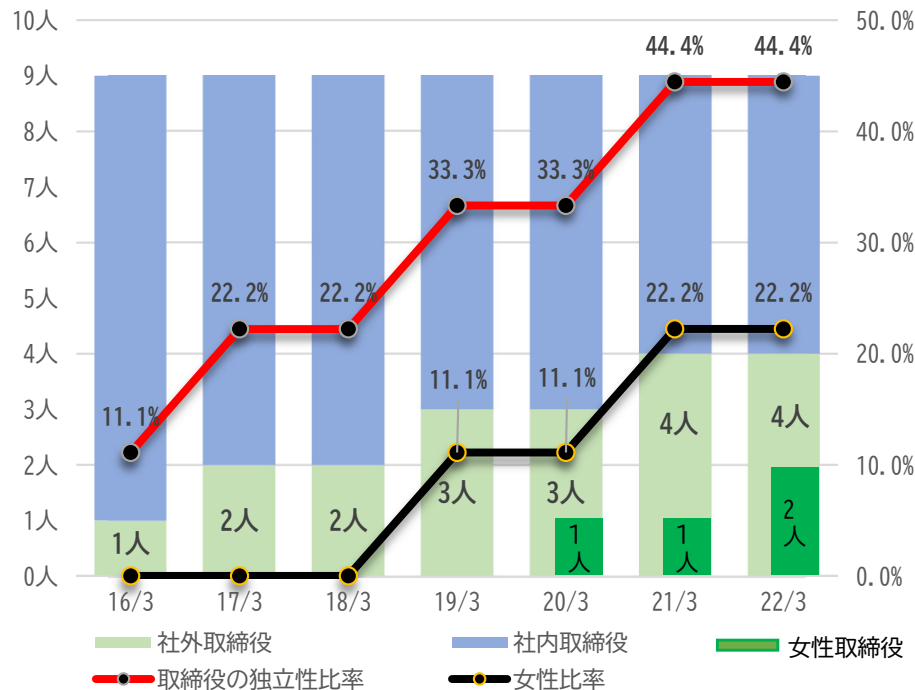
1. 取締役会の多様性の確保

- ・ 社外取締役を4名(+1名)に増員
- ・ スキルマトリクスを策定・公表
- ・ 執行役員制度改正（委任型執行役員制度へ移行）
- ・ 経営会議とCSR委員会を統合し、サステナビリティ委員会を新設。財務・非財務に関する重要プロジェクトの進捗を管理。
- ・ エクस्पライン項目は「【**補充原則2-4①**】中核人材の登用等における多様性の確保」の1項目。

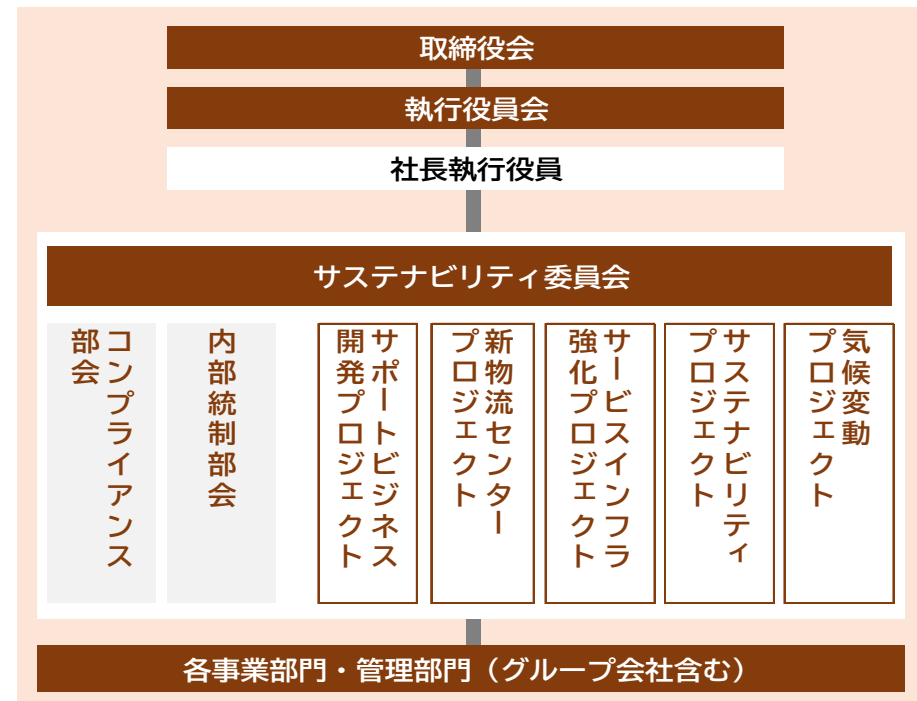
2. サステナビリティ委員会の新設

3. 改訂コーポレートガバナンス・コードへの対応

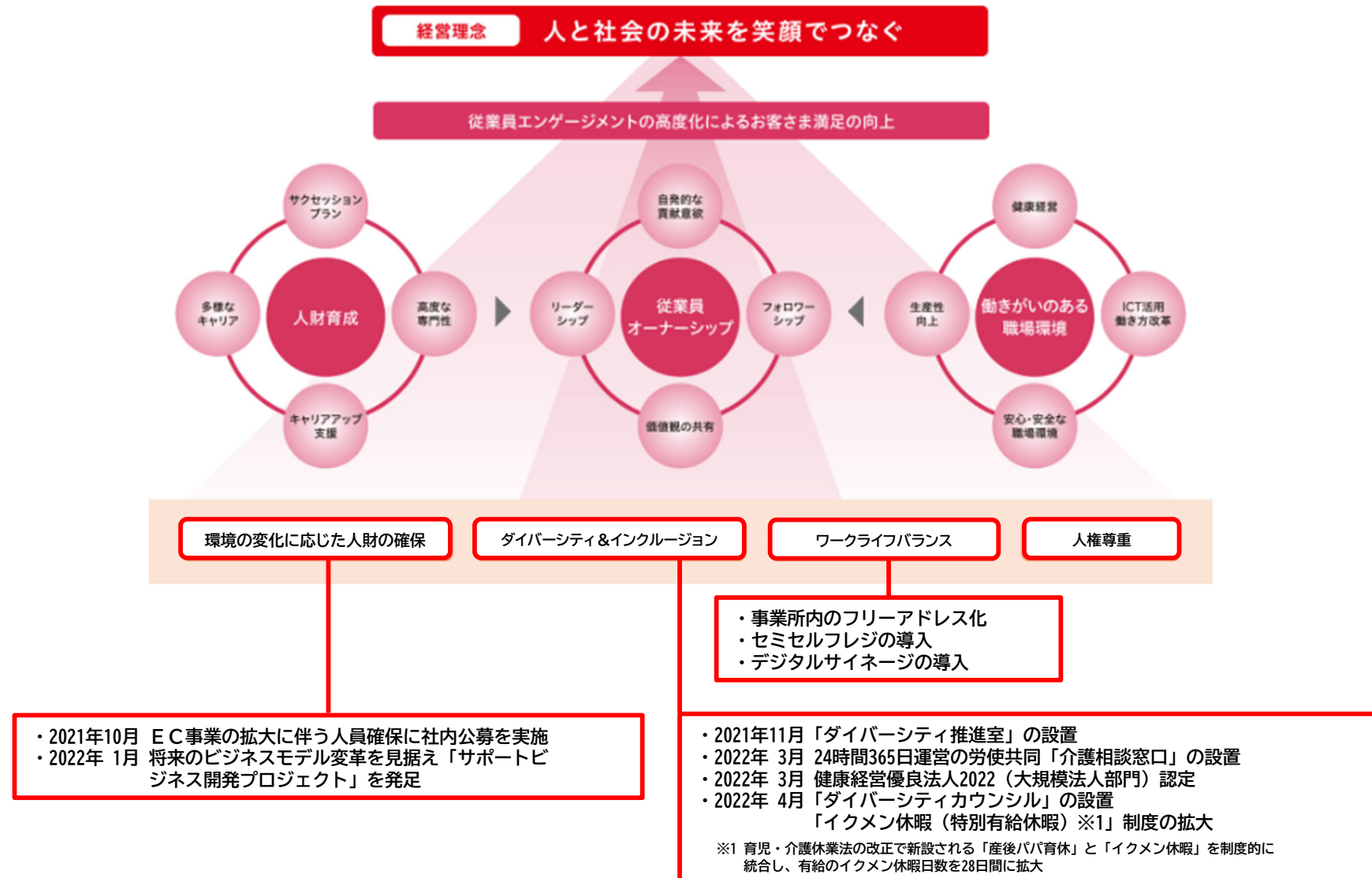
取締役の独立性と女性比率



サステナビリティ推進体制



サステナビリティ経営の推進④ -人財戦略 従業員エンゲージメント-



トピックス

2022年ジョーシンCMキャラクター

2022年ジョーシンCMキャラクターはNMB48の【渋谷凖咲（しづやなぎさ）さん、小嶋花梨（こじまかりん）さん】の2人に加え、最後の1枠は「NAMBATTLE 2～J～」で勝利した川上千尋（かわかみちひろ）さんの3人です。



新たなメンバーを迎え、2022年もNMB48が当社CMおよび店頭を華やかに彩ります。今後の彼女たちの活躍に是非ご期待下さい。

トピックス

2021年 オリコン顧客満足度®調査 戸建てリフォーム 第1位 受賞

弊社リフォーム事業である「ジョーシンまごころリフォーム」が、株式会社oricon ME（本社:東京都港区 代表取締役社長:小池恒）が発表した「2021年 オリコン顧客満足度®調査」において、戸建てリフォームランキング第1位という名誉ある賞を受賞いたしました。

弊社はリフォーム事業に携わって7年ですが、創業73年間培った「まごころサービスのジョーシン」をリフォーム事業でも実践できているとご評価いただきました。コロナ禍により経済活動は大きく変わりましたが、これからもお客さま目線に立ったリフォームをまごころ込めてご提案し続けて参ります。



オリコン顧客満足度®とは

オリコンは、音楽ランキングを通じて、目に見えない「人気」という指標を目に見えるかたちで提供してきました。そのグループ事業として、2006年より、さまざまな業種・業態のサービスの満足度を可視化する「顧客満足度（CS）調査」を開始しました。第三者機関として実際にサービスを利用したことのあるユーザーのみを対象とした大規模アンケート調査を実施し、現在までに185のランキング、延べ291万人が回答した“本当に満足するサービス”を公開しています。

※2021年 オリコン顧客満足度®調査戸建てリフォーム総合ランキング

https://life.oricon.co.jp/rank_reform/kodate/

トピックス

ジョーシン「バーチャルリフォーム店舗」全館オープン

長引くコロナ禍に於いて「3密」や「接触」を避けた生活が日常となる中、リフォーム事業を推進すべくバーチャル店舗を開設いたしました。

■バーチャル店舗の主な特長

- ・店頭では実現できないジョーシンリフォームカタログ掲載商品(※1)を全て展示し、動画などで商品の詳細をご確認いただけるほか、カラーシミュレーション(※2)も自由自在です。
- ・AR機能(※3)で、お選びいただいた商品のご自宅への設置イメージをご確認いただけます。

※1 ビルトインガスコンロ、キッチン、バス、トイレ、洗面台の全てを展示しています。

※2 キッチン、バス、洗面台、トイレ内装、脱衣所内装に対応しています。

※3 ビルトインガスコンロ、キッチン、洗面台に対応しています。なお、スマートフォン・タブレットなどの対応機種が必要です。



トピックス

Joshin webが『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2021』総合グランプリ2年連続受賞！

弊社ECサイト「Joshin web 家電とPCの大型専門店」が、楽天グループ株式会社が発表した『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2021』において、『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2020』に続き2年連続総合グランプリを受賞いたしました。

『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー』とは、楽天市場 55,000ショップ以上の中から、お客様による投票数・売上・売上の成長率・注文件数・お客様対応などから、年間のベストショップが選ばれる表彰制度です。

『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2021』Joshin webは総合グランプリ2年連続の栄誉にあずかりました。



受賞歴

■総合グランプリ

『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2016』
 『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2020』
 『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2021』
 2年連続 3回目受賞

■生活家電ジャンル大賞

『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2020』
 『楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2021』
 2年連続受賞

見通しに関する注意事項

- ① 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する内容は、本資料作成時点における当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。
- ② 本資料には監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。

ひと、まち、笑顔に。

Joshin

— お問い合わせ —

上新電機株式会社 経営企画部

本社所在地: 大阪市浪速区日本橋西一丁目6番5号

TEL: 06-6631-1122 FAX: 06-6644-3626

URL: <https://www.joshin.co.jp/>

E-mail: keieikikaku@joshin.co.jp

